

平成22年度 鹿沼BCテニス大会

主 催
鹿沼テニス協会

大会役員
大会会長 河野 吉雄
大会副会長 佐藤 誠

期 日
6月13日(日)男女シングルス
6月20日(日)男女ダブルス
6月27日(日)予備日
7月 4日(日)予備日

運営主管
半川 龍生(どんぐりTC)
森永 顕児(電気興業)
黒川 俊光(上都賀Hp)

会 場
鹿沼運動公園テニスコート

大会本部
鹿沼運動公園テニスコートクラブハウス

本戦

6月13日(日)男女シングルス
6月20日(日)男女ダブルス
6月27日(日)予備日
7月 4日(日)予備日

交流試合 (本戦の日程が消化された場合予備日のいずれか1日を利用し交流大会を行います。)

※なお交流大会の開催については、各クラブの代表者に6/22(火)頃までに連絡します。

当日受付締切り時刻(下記時刻までに本部で受付をしてください。受付時間までにエントリーがない場合は棄権となりますのでご注意ください。)

本戦

6月13日(日)
男女シングルス 8:50 出場選手全員

6月20日(日)
男女ダブルス 8:50 出場選手全員

交流試合

8:50 出場選手全員

- ◆ 今大会の会場は鹿沼運動公園のみです。
- ◆ 各日とも、8:00~9:00の間は1~7番コートを開放します。練習コートとしてご自由にご利用ください。

<本戦の注意事項等>

I 試合方法

1. 原則として、以下の方法で行います。いずれもセミアドバンテージ方式で行います。

①男子シングルス

- (1) トーナメントにより優勝を決定する。
- (2) 準決勝前までを6ゲームマッチ(6-6タイブレーク)、準決勝からは8ゲームマッチ(8-8タイブレーク)で行う。
- (3) トーナメント初戦※敗戦者は、コンソレーションで引続き試合を行う。コンソレに参加しない場合は、初戦終了後に参加しない旨を本部に伝えること(黙って帰らないようにしてください)。コンソレは、6ゲーム先取とする。なお、コンソレは当日内にこなせる試合のみを実施するものとし、他日への繰り越しは行わない(コンソレ決勝まで行わず、途中打ち切りの場合があります)。※ 初戦とは、その日実際に対戦した最初の試合を指します。(不戦勝は、初戦に含めません。)

②男子ダブルス、女子シングルス、女子ダブルス

- (1) 予選ブロックリーグ戦後、各ブロックの1位者による決勝トーナメント(女子ダブルスはリーグ戦)により優勝を決定する。
 - (2) 予選ブロックリーグ戦は、当日の1ブロックの選手が4ペアの場合は6ゲームマッチ(6-6タイブレーク)、3ペアの場合は8ゲームマッチ(8-8タイブレーク)で行う。なお、当日の欠席状況によっては、各ブロックのペア数を同等にする観点から、ペア数の多いブロックから少ないブロックに組合せを変更することもある。
 - (3) 決勝トーナメント(リーグ)は、8ゲームマッチ(8-8タイブレーク)で行う。
2. 審判は、セルフジャッジとする。
 3. 試合結果の報告は、トーナメントでは、勝者が速やかに試合ボールを持って大会本部に報告する。ブロックリーグ戦では、各ブロック内で記録しておきブロック内の試合終了後、1位の者がボールを持って結果を本部まで報告する。本戦トーナメントでは、勝者は速やかに試合ボールを持って試合結果を大会本部に報告する。
 4. 各ブロック内の順位は、勝敗により決定する。同率の場合は、得失ゲーム数の差が多い方を優位とする。なおも同率の場合は、対戦成績における勝者を優位とする。

II 注意事項

1. ウォームアップはサービス4本(フォア・バック各2本ずつ)のみ。
(グラウンドストローク、ボレー等の練習は行わないでください。)
2. 怪我等の処理時間は10分以内とし、1回限りとする。
3. その他、大会運営上必要なことは、大会役員で協議決定する。
4. 大会使用ボールは交流戦で使用するため、持ち帰らずに本部に戻してください。
5. 雨天の場合は、本部前に延期の貼り紙を貼っておきますので確認ください。
6. 今大会の表彰は次のとおりとします。
 - ①男子シングルス: 優勝・準優勝・3位(4名)
 - ②男子ダブルス: 優勝・準優勝・3位(4組)
 - ③女子シングルス: 優勝・準優勝(2名)
 - ④女子ダブルス: 優勝・準優勝(2組)

III セミアドバンテージ方式について

1. フォーティオールとなった場合には、デュース(Deuce)となり、一度だけデュースを行います。その後再度デュースとなった場合は、次の1ポイントが両者ともゲームポイントとなります。この場合、レシーバーには、左右どちらのサイドでレシーブするかの選択権があります。

＜交流試合の注意事項等＞

交流試合は、本戦の予備日を活用して開催します。

本戦の日程が予定通り消化された場合、交流戦は6月27日に行います。

本戦のいずれかの種目が雨天により予備日に順延された場合は、予備日の6月27日を本戦で使用するため、交流試合が7月4日となります。

6月27日および7月4日ともに本戦で使用した場合は、交流戦は中止（または時間短縮）となります。

交流試合の開催については、別途、参加クラブの代表者にご連絡します。

I 交流試合の試合方法

(1) リーグ戦に近似した乱取り形式で対戦します。

(2) 6ゲーム先取・セミアドバンテージ方式で行います。

(3) 交流試合の終了時刻

15：45の時点で終了（時間切り）とします。

コート整備を各人で行い、16：00にはコート空けてください。

(4) 各人（ペア）4～5試合程度を予定しています。

(5) 交流試合の試合球は、本戦大会のセットボールを使用します。

以上